



南城市立大里北小学校 学校だより

あまごい森

令和8年7月1日(水)

文責 校長 國仲 貴光

【学校教育目標】・よりよく考え 進んで学習する子 ・心豊かで 思いやりのある子 ・体をきたえ 最後までやりぬく子 第4号

今年もあっという間に半年が過ぎ、いよいよ今日から7月がスタート。4月に始まった一学期も終盤を迎え、夏休みまでの登校日も残り12日となっています。慰霊の日を過ぎたあたりから厳しい暑さが続き、学校では「暑さ指数計」での実測、環境省が提供する「熱中症特別警戒情報」等を活用しながら、日々、子どもたちの体調管理に努めています。

各ご家庭におかれましても、栄養バランスのとれた食事や十分な睡眠時間の確保など、お子様が厳しい夏を乗り越えるための健康維持にご協力くださいますようお願いいたします。



*****【平和学習】当時の出来事を「自分事」として考える*****

6月19日(金)、琉球大学教育学部准教授の北上田源先生を講師にお招きして平和学習を行いました。3年生は戦時中の大里村民の「食」について、4年生は糸満市摩文仁の「平和の礎」を教材に、戦時中の暮らしや命の尊さについて考えました。5・6年生合同の授業では、「もし自分がその時代に生きていたら、疎開に行くか、学徒部隊として軍と行動するか」など、当時の人々の選択に真剣に向き合いました。遠い昔の出来事としてではなく、当時の人々の思いを「自分事」として捉える貴重な時間となりました。1・2年生の各教室でも平和をテーマにした絵本の読み聞かせを行い、「私たちが考える平和な世の中」について考え、絵や文で表現活動を行いました。戦争体験者の高齢化により語り手が減少する中、今後も様々な人材や教材を活用しながら平和学習の充実に努め、平和の大切さを発信できる児童の育成に取り組んでまいります。



***** 児童会イベント計画中 *****

先週行われた代表委員会では、各委員会代表や学級代表が集まり、議題箱に寄せられた「児童会イベント」について話し合いが行われました。今回議題に上がったのは、2年生から提案があった「学校にかくれた大北こびとを探せ!!」です。企画委員が中心となって話し合いを進め、イベントの趣旨や役割分担などを行いました。児童会主催のこのイベント、今月13日～16日の4日間、全校児童を日程ごとに割り振り、なかよしタイムを利用して開催される予定です。



***** 週の初めは「学級づくりの時間」 *****

本校では、児童相互、児童と教師の絆を深めるため、毎週月曜日の朝に「学級づくりの時間」を設けています。わずか10分間の活動ですが、各学級の実態に合わせ、エクササイズ(ゲーム等)やその後のシェアリング(分かち合い)などを行っています。普段の学校生活から「ちょっとだけ深く」クラスメイトとつながることができる大切なひとときです。週明けの楽しみとして子どもたちに親しまれ、互いの関係性を深めながら、一人一人が安心して学べる学級となるよう、今後も年間を通して取り組んでいきます。



***** 水泳学習 見守りボランティアに感謝 *****

水泳学習の安全見守りのご協力をお願いしたところ、連日、多くの保護者の皆様がプールに足を運び、子どもたちを見守ってくださっています。複数の目で子どもたちを見守ることで、安全管理がより充実し、担任も安心して個別指導に当たることができます。これから今学期の最終週までは低・中学年を中心に水泳学習が行われます。お忙しい中恐縮ですが、子どもたちの安全な活動のため、引き続きご協力いただきますようよろしくお願いいたします。

